

第1期 中心市街地活性化基本計画の掲載事業エリア別総括一覧表

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
1	24		●		駅	新鳥取駅前地区商店街 (まちづくり計画) 通り環境整備事業 新鳥取駅前地区 商店街振興組合	・良好な景観と安全で 快適な歩行環境が整 備されることによる魅 力向上	まちの玄関口であるJR 鳥取駅前周辺の環境の整備 ・供用開始:平成22年3月24日 ・アーケード改築 ・歩道整備 ・防犯カメラ、AED設置 ・店舗情報板の設置	・歩行者通行量 (駅前通り4地点の平均) H20 2,467人 H21 2,251人 H22 1,810人 H23 2,150人	▶開放感のあるアーケードへの改築により、 <u>良好な景観が形成されたことに加え、防犯カメラやAEDの設置等による安全安心の提供により、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶民間投資の呼び込みにより、商店街の中心に立地する <u>大型空き店舗の解消につながっている。</u> ▶鳥取市の支援あり(H20~H21)
2	14	●	●		駅	鳥取生協病院 移転整備 鳥取医療生活 協同組合	・総合的な医療機能 が確保されることによ る利便性向上	中心市街地内での鳥取生協 病院移転と地域に根ざした 医療施設整備 ・平成20年2月竣工、 同年3月新病院オープン (施設概要) ・鉄骨10階造、 敷地面積4,720㎡、 建物延床面積15,624㎡ ・17診療科、1センター、 一般病床 260床 うち一般病床200、 回復期リハビリ病床44、 緩和ケア病床16	・H20.3供用開始 ・設定時の通行量増加見込み 354人/日 ・周辺歩行者通行量実績(Sマート前) H19 1,320人 H20 1,777人 H21 1,600人 H22 2,087人 H23 2,225人(対19年比+905人) ・利用者数 H21 248,304人 H22 340,934人 H23 189,605人 (H23内訳) 外来利用者 96,150人 入院利用者 85,938人 (1日単位で累計) 健診等利用者 7,517人	▶市内外より年間19万人程度の利用者があり、駅周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。 ▶整備後、 <u>周辺歩行者通行量が増加している。</u> ▶徒歩圏内における総合病院の機能が強化されることにより、 <u>高齢者の多い中心市街地居住者の利便性向上につながっている。</u>
3	47	●	●		駅	パレットとっとり 運営事業 鳥取本通商店街 振興組合	・日常的商品を扱う店 舗が整備されることよ る利便性向上	鳥取市弥生町地内の旧銀行 跡地に整備した、中心市街地 に不足している業種を集めた テナントミックス事業 ・H17.4オープン	・来館者数/売上額 H19 553,814人/418,165千円 H20 622,192人/457,229千円 H21 627,195人/424,767千円 H22 609,944人/421,092千円 H23 582,227人/419,260千円	▶年間60万人程度の入館者があり、駅周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。 ▶B級グルメ等、イベントの舞台として対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、およびまちのイメージアップにつながっている。 ▶整備後、 <u>パレット前の歩行者通行量は50%程度増加しているものの、周辺6地点は減少、若しくは横ばい傾向であり、歩行者通行量に関しては、周辺への波及効果が乏しいことがうかがえる。</u> ▶鳥取市の支援あり(H17~)
4	27		●		駅	大型空き店舗 再生事業 (本通りビル) 鳥取本通商店街 振興組合	・日常的商品を扱う店 舗が整備されることよ る利便性向上	大型空き店舗(本通りビル)の 再生	・設定時の通行量増加見込み (物産観光センター跡ビル事業と 合わせて) 1,062人 ・H22.3ベーカリーカフェが入居 年間約5万人の来客 ・歩行者通行量(本通りビル前) H21 1,730人 H22 1,804人 H23 1,699人	▶空き店舗の中でも、特にまちの景観や賑わいを損なう要因である大型空き店舗の解消につながっている。 ▶歩行者通行量の調査では、出店前と比較して現状維持程度であるが、 <u>年間約5万人の来店者があり、数字には表れていないが歩行者通行量は増加していると思われる。</u> ▶鳥取市の支援あり(H20~H21)
5	9		●		駅	駅前駐車場整備 日本パーキング(株)	・集約駐車場が整備さ れることによる自動車 利用者の利便性向上	立体駐車場の整備 ・H20.2オープン ・5層6段の立体駐車場 (収容台数209台)	・民間事業のため、駐車台数等の 実績把握は困難	▶時間貸し駐車台数の確保、駅前への来街者の呼び込み、集約駐車場からの人の流れの創出につながっている。

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
6	18		●		駅	お笑い健康道場事業 鳥取市社会福祉協議会	・高齢者の健康づくりと交流の場が整備されることによる来街機会の創出	空き店舗を活用した心と体の健康づくり施設の運営 ・H17.8オープン ・H21事業終了	・来場者数 H19 12,656人 H20 16,192人 H21 14,503人	<ul style="list-style-type: none"> ▶商店街の中心に立地する空き店舗の解消につながった。 ▶年間14,000人程度の利用者があり、駅周辺地区への来街者の呼び込みにつながった。 ▶パレットとっとりをはじめとする周辺店舗の売り上げにつながった。 ▶中心市街地に居住する高齢者の健康や体力の維持につながった。 ▶経営難により、H21年度末に閉鎖。 ▶鳥取市の支援あり()
7	31		●		駅	市民交流ホール事業 鳥取商工会議所	・市民の活動や交流の場が整備されることによる来街機会の創出	パレットとっとり内の市民交流ホールの運営 ・H17.4オープン	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール利用者数 H19 19,630人 H20 19,046人 H21 26,915人 H22 23,264人 H23 20,480人 ・ホール利用料収入 H19 3,279,664円 H20 2,889,934円 H21 2,672,349円 H22 2,603,466円 H23 2,690,019円 	<ul style="list-style-type: none"> ▶若者を中心とする音楽イベントや市民団体等との共催による展示・イベントを中心に年間約2万人の利用者があり、鳥取駅周辺地区への来街者の呼び込み ▶寄与しているものの、近年、利用者数は減少傾向にある。 ▶ホールの利用と併せ、利用者が買い物のためにパレット等の商店街の店舗を利用することにより、商店街の売り上げにつながっている。(聞き取りによる。) ▶近年、利用料収入は270万円程度で推移しているものの、減免対象となる利用団体が多いことから、今後も大きな増収は見込めない状況にある。 ▶鳥取市の支援あり(H17~)
8	44		●		駅	市民交流ホール利用促進事業 鳥取市	・市民の活動や交流の場が整備されることによる来街機会の創出	専属職員を配置し、市民交流ホールの利用促進をはじめ、中心市街地活性化イベントを支援。 ・事業期間H21~	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール利用者数 H19 19,630人 H20 19,046人 H21 26,915人 H22 23,264人 H23 20,480人 ・ホール利用料収入 H19 3,279,664円 H20 2,889,934円 H21 2,672,349円 H22 2,603,466円 H23 2,690,019円 	<p>市民交流ホール事業と同様</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶若者を中心とする音楽イベントや市民団体等との共催による展示・イベントを中心に年間約2万人の利用者があり、鳥取駅周辺地区への来街者の呼び込み ▶寄与しているものの、近年、利用者数は減少傾向にある。 ▶ホールの利用と併せ、利用者が買い物のためにパレット等の商店街の店舗を利用することにより、商店街の売り上げにつながっている。(聞き取りによる。) ▶近年、利用料収入は270万円程度で推移しているものの、減免対象となる利用団体が多いことから、今後も大きな増収は見込めない状況にある。
9	48		●	●	駅	鳥取えもん蔵 鳥取えもん蔵LLP	・地元特産品の販売拠点が整備されることによる魅力向上	空き店舗を活用し、地域特産品やお土産等を販売 ・H19.6オープン	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業のため、売り上げ等の把握は困難 ・歩行者通行量実績(旧ことぶき寿司前) H17 1,044人 H18 1,157人 H19 1,053人 H20 988人 H21 778人 H22 866人 H23 788人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶H19年に閉店した県物産観光センターに代わり、中心市街地における地元特産品の情報発信・販売拠点の一つとしての役割を担っており、<u>県外からの来街者の利便性向上につながっている。</u> ▶農産加工品や工芸品等、新市域の特産品等を積極的に紹介することにより、<u>中心市街地と中山間地域との交流・連携促進、および地産地消につながっている。</u> ▶開店時に比べ、来店者数、売り上とも減少しているほか、<u>歩行者通行量の増加にもつながっていない。</u> ▶鳥取市の支援あり(H19)
10	49		●	●	駅	地域特産品販売事業 鳥取市	・地元特産品の販売拠点が整備されることによる魅力向上	空き店舗を活用した地元特産品の販売事業	ふるさと物産館入込客数 H22 18,811人	<ul style="list-style-type: none"> ▶H19年に閉店した県物産観光センターに代わり、中心市街地における地元特産品の情報発信・販売拠点の一つとしての役割を担っており、<u>県外からの来街者の利便性向上につながっている。</u> ▶農産加工品や工芸品等、新市域の特産品等を積極的に紹介することにより、<u>中心市街地と中山間地域との交流・連携促進、および地産地消につながっている。</u>

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
11	56		●	●	駅	いなばのお袋市 いなばのお袋市 実行委員会	・地元特産品の販売 拠点が整備されること による魅力の向上	中山間地域の農産品・ 特産品を販売する朝市 ・H19.4~毎月第4日曜日 に開催 年10回程度	・年間来場者数 H19 8,957人 H21 5,411人 H22 6,448人 H23 7,887人	<ul style="list-style-type: none"> ▶H22年度から事業主体が商工会議所青年部から地元商店街に移行したものの、<u>継続的に駅周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。</u> ▶中山間地域の特産品等販売することにより、<u>まちとむらの交流促進につながっている。</u> ▶<u>継続的に周辺の歩行者増につながっていない。</u> ▶来街動機の創出に貢献していると考えられる。 ▶鳥取市の支援あり(H19~)
12	73		●		駅	市営駐輪場 運営事業 鳥取市	・集約駐輪場が整備されることによる自転車 利用者の利便性向上	鉄道高架の下に市営 駐輪場を整備 第1、第2自転車駐車場	・収容可能台数1,312台 平均利用台数(1日あたり) H20 1,313台 H21 1,270台 H22 1,210台 H23 1,126台	<ul style="list-style-type: none"> ▶鉄道、バスなどの公共交通利用者の利便性の向上につながっていることにより、<u>公共交通利用の促進につながっている。</u> ▶レンタサイクルステーションを兼ねていることから、鉄道やバスを利用するビジネス客や観光客の利便性向上につながっている。 ▶<u>子供の減少により、利用者が減少している。</u>
13	61		●	●	駅	袋川環境整備 袋川をはぐくむ会	・良好な自然環境が 維持されることによる 魅力向上	袋川の清掃やイベントを 実施	主な活動 ・子どもの日に合わせた 鯉のぼり設置 ・年1回一斉清掃	<ul style="list-style-type: none"> ▶地元住民自らが中心となって、中心市街地の代表的自然景観の一つである袋川の環境保全に取り組むことにより、中心市街地活性化の取り組みを推進するうえで、<u>当事者意識の高揚につながっている。</u> ▶除草等の環境保全に加え、吹き流し鯉のぼり等、袋川を新たなイベントの舞台として活用することにより、<u>中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶鳥取市の支援あり(H23)
14	15	●	●		駅	健康福祉施設 整備・運営事業 (生協病院跡ビルの コンバージョン) 鳥取医療生活 協同組合	・高齢者の介護機能 確保による利便性向上	鳥取生協病院移転整備後の 病院跡ビルを地域の福祉や 健康増進施設に用途変更	・設定時の歩行者通行量 増加見込み112人/日 ・旧病院本館を24年度中に取り壊し、 跡地は当面駐車場を予定	<ul style="list-style-type: none"> ▶建物の一部をデイサービスセンター、訪問ヘルパーステーションとして活用している。 ▶高齢者層の福祉の向上につながっているが、<u>歩行者通行量の増加にはつながらない。</u> ▶当初計画の見直しにより、高齢者住宅、健康づくり等の機能の導入が見送られた。
15	38		●		駅	鳥取駅周辺エリア連携に 関する基礎調査事業 鳥取市	鳥取駅周辺の環境整備 による魅力向上	鳥取駅周辺地区再生に向けた 調査・検討	H22年度	<ul style="list-style-type: none"> ▶「鳥取駅周辺再生基本構想策定事業」に先立ち、駅周辺地区の商業、交通、環境、既存条件等の現状や課題を調査・把握した。
16	39		●		駅	鳥取駅周辺再生基本構想 策定事業 鳥取市	鳥取駅周辺の環境整備 による魅力向上	鳥取駅周辺地区再生に向けた 基本構想の策定	H22~23年度	<ul style="list-style-type: none"> ▶駅周辺の再生の必要性や将来構想を示した。
17	40		●		駅	市道駅前太平線再生 基本計画策定事業 鳥取市	鳥取駅前の環境整備 による魅力向上	市道駅前太平線再生に向けた 基本計画の策定	H22年度	<ul style="list-style-type: none"> ▶エリアの現状や課題を踏まえた基本計画を策定し、鳥取駅前太平線再生プロジェクトを推進している。
18	41		●		駅	駅前アクセス改善 鳥取市	鳥取駅前の歩行環境 整備による利便性向上	鳥取駅北口と駅前商業街区の アクセス改善に向けた調査・ 検討	H22年度	<ul style="list-style-type: none"> ▶現状把握や課題を踏まえ、横断歩道新設や既存地下道の改修等、アクセス改善のための手法についての比較・検討を行ったことにより、道路管理者、警察等、関係者との協議推進につながっている。
19	42		●		駅	鳥取駅周辺再生 基本計画策定事業 鳥取市	鳥取駅周辺地区の再生 による魅力向上	鳥取駅周辺地区再生に向けた 基本計画の策定	H23年度	<ul style="list-style-type: none"> ▶鳥取駅周辺再生基本構想に基づき、事業化を推進するための基本計画(案)を策定・公表することにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶市庁舎整備における駅周辺への新築移転方針の転換に伴い、計画案の整備時期など再検討が必要となっている。
20	3		●		駅	市道駅前太平線 空間整備事業 鳥取市	・快適な歩行空間と交 流の場が整備される ことによる魅力向上	駅前太平線をいつでも人が 集える魅力的な空間として 整備	未完了	<ul style="list-style-type: none"> ▶市道駅前太平線再生プロジェクトの一環として、開閉式大型シェルターを設置した全天候型の人の集える空間が形成されることで、<u>駅周辺への来街者の呼び込み、中心市街地市街への関心喚起、まちのイメージアップにつながる</u>ことが期待できる。 ▶魅力的な空間となることにより、民間投資の呼び込みによる空き店舗の解消が期待できる。

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
21	4		●		駅	扇町駐車場(仮称)整備 鳥取市	・集約駐車場が整備されることによる自動車利用者の利便性向上	自走式立体駐車場の整備	未完了	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 時間貸し駐車台数の確保による駅周辺地区への来街者の呼び込みにつながることを期待できる。 ▶ 集約駐車場からの人の流れの創出につながることを期待できる。 ▶ 公共交通の利用と組み合わせた利用方法を検討。
22	5		●		駅	市道扇幸町1号線整備 鳥取市	・安全な歩行空間の整備による利便性向上	道路の拡幅(2車線化)および歩道の整備	未完了	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 安心安全な歩行空間が確保されることにより、来街者や居住者にとっての利便性向上やまちのイメージアップにつながることを期待できる。 ▶ 車道や歩道の拡幅により、歩行者通行量の増加や民間投資の呼び込みにつながることを期待できる。
23	8		●		駅	市道駅前太平線道路整備事業 鳥取市	・快適な歩行空間と交流の場が整備されることによる魅力向上	道路空間の再配分による広場、駐輪場等の整備	未完了	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市道駅前太平線再生プロジェクトの一環として、車道部分を芝生広場等に転換することにより、人の集える場所や良好な景観が形成されることで、駅周辺への来街者の呼び込み、中心市街地市街への関心喚起、まちのイメージアップにつながることを期待される。 ▶ 魅力的な空間となることにより、民間投資の呼び込みによる空き店舗の解消が期待できる。
24	10		●		駅	市道駅前太平線修景事業 新鳥取駅前地区商店街振興組合、(株)鳥取大丸	・良好な景観が整備されることによる魅力向上	既存アーケードの撤去やファサード改修による景観整備	H23 既存アーケード撤去	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市道駅前太平線再生プロジェクトの一環として、既存アーケード撤去を行うことにより、良好な景観が形成されることで、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ 魅力的な空間となることにより、民間投資の呼び込みによる空き店舗の解消につながることを期待できる。 ▶ 鳥取市の支援あり。
25	11		●		駅	街なか市民砂像制作実証事業 鳥取市	・地元文化が発信されることによる魅力向上	JR鳥取駅周辺における砂像の制作・展示	未着手	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新たな地域資源である「砂像」を活用し、中心市街地におけるオリジナルコンベンションとして定着することにより、砂像制作団体、観客、マスコミほか来街者による経済波及効果を期待できる。 ▶ 対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながることを期待できる。
26	26		●		駅	大型空き店舗再生事業(物産観光センター跡ビル) 鳥取市	・不足業種を扱う店舗が整備されることによる商店街の魅力向上	大型空き店舗(鳥取県物産観光センター跡ビル)の再生	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 空き店舗の中でも、特にまちの景観や賑わいを損なう要因である大型空き店舗の解消に寄与することが期待できる。 ▶ 注目度の高い大型空き店舗に新規テナントが入居することにより、駅周辺地区への来街者の呼び込み、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながることを期待できる。 ▶ 新たな集客により人の流れの創出につながることを期待できる。 ▶ 鳥取市の支援あり。
27	25		●		駅	大規模小売店舗立地法の特例区域の設定	・集客施設の出店手続きの簡素化	大規模小売店舗立地法の特例区域の設定	・検討のみ。未実施	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大規模小売店舗法に基づく出店手続きを簡素化することにより、大規模集客施設の出店が促進されることによる民間投資の呼び込みにつながることを期待できる。 ▶ 区域設定について関係機関と協議したものの、その後の状況変化により、設定区域について再検討する必要が生じたため、協議を中断している。

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
28	16		●		城	ふれあいホール整備 中国電力(株)	・市民の活動や交流の場が整備されることによる魅力向上	ギャラリーやラウンジを併設したホール等の整備 ・H21.7完成 (施設概要) ・鉄骨造3階建 ・延面積 820㎡ ・多目的ホール、ギャラリー、サロン ・駐車場8台分	<ul style="list-style-type: none"> ・H21.7完成 ・設定時の歩行者通行量増加見込み276人/日 ・歩行者通行量実績 H19 253人 H20 288人 H21 454人 H22 267人 H23 334人 ・来館者数 H21 25,501人 H22 46,565人 H23 39,029人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶年間4万人程度の利用者があり、城跡周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。 ▶歩行者通行量は増加(整備後15%程度)している。ホールだけによる効果ではなく、片原駐車場整備の効果も考えられる。 ▶建物壁面を利用した展示、電光掲示板による情報発信機能の付加により、来街者や居住者の魅力向上、まちのイメージアップにつながっている。
29	20	●		●	城	住宅市街地総合整備事業 鳥取市・地域住民	・ニーズに合った住宅が提供されることによる居住促進	中心市街地北部地区(遷喬地区)における住民主体の住環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・H18整備計画策定 ・H19整備計画(案)策定 	<ul style="list-style-type: none"> ▶H18年度に構想を策定したものの、事業要件を満たすことができず、事業実施には至っていない。 ▶構想策定に伴う調査研究結果や地権者による事業検討会等の成果は、「戒町地区防火建築帯共同建替事業」や「西町コーポラティブハウスモデル事業」の実現につながっている。
30	62		●	●	城	因幡の手づくりまつり 鳥取大学・鳥取環境大学・鳥取短期大学・智頭街道商店街振興組合	・地元文化が発信されることによる魅力向上	大学と商店街とが協働し、ものづくりに関する活性化イベントを開催。	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者数 H21.5.31(第13回) 2,000人 H22.5.30(第14回) 1,350人 H23.5.29(第15回) 1,350人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶大学と商店街の協働により、大学生と中心市街地および商店街との新しいつながりの醸成につながっている。 ▶子どもたちを対象とすることにより、新たな客層である子育て世代の呼び込みにつながっている。 ▶手づくり、ものづくりの楽しさを伝えることにより、次世代育成につながっている。 ▶短期間のイベントであり、継続的な周辺の歩行者の増加にはつながっていないが、来街動機の創出に貢献している。 ▶鳥取市の支援あり(H19~)
31	13	●	●	●	城	にぎわい交流施設整備(鳥取産業会館移転) 鳥取商工会議所	・オフィスに加え、市民の活動や交流の場が整備されることによる利便性向上	鳥取産業会館の建て替えに併せ、地域交流ホール等を整備することにより賑わい機能を強化 ・工期 H19.12~H20.11 ・H20.12供用開始	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者通行量実績 H19 946人 H20 501人 H21 1,005人 H22 823人 H23 821人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶整備後、商工会議所前の歩行者通行量は60%程度増加している。 ▶会議室の利用を一般に開放することにより、休日の来街者等の呼び込みにつながっている。 ▶整備後、近隣にコンビニエンスストアが新規出店するなど、来街者や居住者の利便性向上にもつながっている。 ▶鳥取市の支援あり(~H20)

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
32	22	●			城	低未利用地を活用した民間集合住宅建設	・ニーズに合った住宅が提供されることによる居住促進	民間事業者等による集合住宅の建設 ・設定時の人口増加見込み836人 ・H19~20 5棟346戸が完成し、ほぼ完売	<ul style="list-style-type: none"> ▶建設棟数は計画策定時に見込んだ半数にとどまっているものの、<u>居住人口の社会増加につながっている。</u> ▶校区内に複数の民間集合住宅が存在する小学校の新児童数が増加に転じるなど、若い世代の受け皿となることにより、<u>中心市街地における幅広い世代の居住につながっている。</u> ▶現時点では集合住宅建設に適した広さの低未利用地がないため、<u>今後の新規着工は期待できない状況にある。</u> ▶<u>駅周辺地区に多くが建設された。</u> 	
33	37		●		城	五臓圓ビル再生事業 街づくり会社いちろく	・地元文化が発信されることによる魅力向上	国の登録有形文化財「五臓圓ビル」の再生 H23.3 リニューアルオープン 1階:五臓圓薬局、交流スペース 2階:ギャラリー、カフェ 3階:鳥取大学「まちなか工房・まちなかキャンパス」	<ul style="list-style-type: none"> ・H23.3リニューアルオープン ・来館者数 H23 46,181人 ・周辺歩行者通行量 H21 776人 H22 738人 H23 792人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶カフェ・ギャラリー・工房等が入居する交流拠点として、<u>年間34,000人程度の入館者があり、城跡周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。</u> ▶文化・芸術関連イベント等の舞台として対外的に発信されることにより、<u>中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶2度にわたる大災害を乗り越えた市内に現存する最古の鉄筋RC造建築物として、<u>地元の歴史・文化の発信につながっている。</u> ▶<u>鳥取市の支援あり(H21~H23)</u>
34	7		●		城	片原駐車場整備 鳥取市	・集約駐車場が整備されることによる自動車利用者の利便性向上	市営片原駐車場の改築 ・H23.4供用開始	<ul style="list-style-type: none"> ・利用台数 H23 32,670台 	<ul style="list-style-type: none"> ▶時間貸し駐車台数の確保、城跡周辺地区への来街者の呼び込み、集約駐車場からの人の流れの創出につながっている。 ▶<u>土日の利用者が少ない。</u> ▶<u>城跡周辺を訪れる観光客等の利用を想定し、レンタサイクル等を完備したものの、利用者数が伸びていない。</u>
35	69		●		城	智頭街道商店街活性化事業 智頭街道商店街振興組合	・特色のある商店街づくりによる魅力向上	空き店舗活用による文化・芸術関係業種の誘導やカルチャー教室等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア内空き店舗(旧とらや)に H23.3「アートスペースぼくす」出店 ・エリア内空き店舗(旧今井書店)に H23.12「宝林堂」(書道具店出店) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶商店街活がめざす「文化・芸術溢れる商業エリアの構築」という方向性に沿って<u>関係業種を誘導することにより、空き店舗の解消につながっている。</u> ▶カルチャー教室等を開催することにより、<u>城跡周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。</u> ▶文化・芸術関連イベントを開催することにより、<u>中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶<u>鳥取市の支援あり(H22~)</u>
36	63		●	●	城	二階町コミュニティアート 鳥取二階町商店街振興組合	・特色のある商店街づくりによる魅力向上	鳥取二階町商店街をインテリアなどでギャラリー化する	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者通行量実績 H19 301人 H20 374人 H21 490人 H22 291人 H23 248人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶参加アーティストの作品を商店街各店舗に展示するとともに、<u>地元小学生との共同制作も実施し、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながったものの、H21年度以降は未実施となっている。H23は、木のまつりに合わせて実施。</u> ▶<u>地元の因州和紙を使うことにより、地元文化の発信や地産地消の推進につながっている。</u> ▶<u>短期間のイベントであり、継続的な周辺の歩行者の増加や商店街の売り上げ増等にはつながっていない。</u> ▶<u>鳥取市の支援あり(H19~H20)</u>
37	64		●		城	一店逸品運動 若桜街道商店街振興組合	・特色のある商店街づくりによる魅力向上	自ら考え、一店が自慢となる商品・ものを生み出す運動。	<ul style="list-style-type: none"> ・H17.3までにパンフレットを作成し、情報発信を継続 ・各個店において取り組みを継続 	<ul style="list-style-type: none"> ▶パンフレットを作成・配布、商店街オリジナル商品の開発等により、<u>中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶事業終了後も地元商店街や住民の自主的な取り組みとして継続しており、<u>中心市街地活性化の取り組みを推進するうえで、当事者意識の高揚につながっている。</u> ▶<u>継続的な周辺の歩行者の増加にはつながっていない。</u> ▶<u>情報発信が弱い。</u> ▶<u>鳥取市の支援あり。</u>

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
38	65		●	●	城	新町ふれあい朝市事業 新町ふれあい市 実行組合	・特色のある商店街づくりによる魅力向上	新町通商店街における定期的な朝市 ・H17~22年度 ・毎月第3土曜日開催	・来場者数 約150人/回	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 毎月第3土曜日に定期開催し、地元住民による手作りの野菜、惣菜、生花等の販売や、豚汁等の無料適用を実施することにより、継続的に周辺地区への来街者の呼び込みに寄与したものの、<u>H23年度から休止状態となっている。</u> ▶ 継続的な周辺の歩行者の増加や商店街の売り上げ増等にはつながっていない。 ▶ 鳥取市の支援あり。
39	68		●	●	城	行灯まつり事業 鳥取商工会議所	・特色のある地域づくりによる魅力向上	行灯等の地域資源を活用した市民参加型イベント。	H20行灯まつり ・来場者数 約1,000人 ・行灯づくり参加者数 約100人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域資源である因州和紙を活用することにより、<u>地元文化の発信や地産地消に寄与した。</u> ▶ 事業終了後も地元商店街や住民の自主的な取り組みとして継続しており、中心市街地活性化の取り組みを推進するうえで、当事者意識の高揚、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ <u>継続的な周辺の歩行者の増加にはつながっていない。</u> ▶ 鳥取市の支援あり(H19~H20)
40	21	●			城	戎町地区防火建築帯 共同建替事業 若桜街道戎町地区 建設準備組合	老朽建物の共同建替えによる魅力向上	老朽化した店舗兼住宅の共同建替えに対する支援	未完了	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 魅力的な住宅が増えることによる転入者の増加、老朽化した建物の更新による<u>良好な景観の形成、街なか居住モデルとしての発信による波及が期待できる。</u> ▶ 鳥取市の支援あり(H23~)
41	1	●	●		城	西町広場(緑地)整備 鳥取市	・来街者や居住者の憩いの場が提供されることによる魅力向上	都市公園の整備とにぎわいの創出に向けたわらべ館周辺の整備 H23.7供用開始	・設定時の通行量増加見込み35人 ・歩行者通行量実績(わらべ館前) (平日) H21 566人 H22 816人 H23 830人 (休日) H21 383人 H22 599人 H23 819人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子どもたちや親子づれで賑わっているものの、<u>わらべ館イベント等による活用がなされていないため、計画策定時に見込んだ歩行者通行量の増加やわらべ館入込客数の増加にはつながっていない。</u> ▶ 広場の整備がわらべ館自体の魅力アップにはそれほどつながっていないことがうかがえるが、認知度の高まりとともにわらべ夢広場の活用が期待される。
42	50		●	●	城	高砂屋 (城下町とっとり交流館) 運営事業 (財)鳥取市文化財団	・地元文化が発信されることによる魅力向上	歴史的価値の高い建物を利用した交流施設「高砂屋」の整備・運営	・入館者数 H20 11,638人 H21 5,856人 H22 7,002人 H23 11,209人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各種展示や民芸品販売等の機能を備えた交流拠点として、年間約11,000人の入館者があり、城跡周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。 ▶ 2度にわたる大災害を潜り抜けた市内に現存する数少ない江戸時代の木造建築物として、地元の歴史・文化の発信につながっている。 ▶ 他の文化・観光関連の施設等から離れて立地していることもあり、歩行者通行量増加にはつながっていない。 ▶ 鳥取市の支援あり(H18~)
43	54		●	●	城	観光ボランティアガイド 鳥取市観光 ボランティアガイド 友の会	・地元文化が発信されることによる魅力向上	ボランティアが地元の名所等を案内	・観光ガイド実績 H21 4,786人 H22 6,823人 H23 4,380人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ H19年度に300人だった利用者は、H22年度で約3,300人にもなっており、<u>中心市街地における観光情報発信機能として定着するとともに、城跡周辺地区を訪れる県外からの来街者の利便性向上につながっている。</u> ▶ 平成21年度に城跡お堀端にガイド詰所を設置して以降は、<u>周辺の歩行者通行量増加にもつながっている。</u> ▶ 城跡に関するガイドに加え、商店街等との連携により、新たに中心市街地内の隠れた名所や食文化を紹介するツアーを実施するなど、新たな中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
44	59		●	●	城	仁風閣イベント事業 (財)鳥取市文化財団	・地元文化が発信されることによる魅力向上	仁風閣の一般公開並びに集客イベント	・仁風閣入館者数 H22 33,303人 H23 34,143人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 指定重要文化財として歴史的価値のある建物を各種展示・イベント等に活用することにより、継続的に城跡周辺地区への来街者の呼び込みにつながっている。 ▶ 各種イベント等の会場として対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。
45	60		●	●	城	わらべ館イベント事業 (財)鳥取童謡・おもちゃ館	・地元文化が発信されることによる魅力向上	親子を対象とした童謡やおもちゃに関するイベント等	・わらべ館入館者数 H19 124,854人 H20 116,196人 H21 107,084人 H22 90,602人 H23 124,624人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 常設展示と各種展示・イベント等の組み合わせにより、継続的に城跡周辺地区への親子連れや高齢者を中心とした来街者の呼び込みにつながっている。 ▶ 各種イベント等の会場として対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ 当初想定していた西町広場の活用がなされていないため、入館者数の増加については当初見込んでいたほどの効果が上がっていない。 ▶ 鳥取市の支援あり(H7~)
46	6	●	●	●	城	上町松並線 (大工町通り) 整備 鳥取県	・良好な景観と快適な歩行環境が整備されることによる魅力向上	歴史的な景観等に配慮した道路拡幅並びに電線類地中化事業 ・工事:道路改良工事L=566m、照明灯設置 工事1式、植栽 工事1式	・周辺歩行者通行量 ふれあいホール前 H20 288人 H21 454人 H22 267人 H23 334人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 無電柱化、街路樹の整備等により、良好な景観が形成されたことで、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ 歩道を拡幅したうえで自歩道化することにより、双方にとって安心・安全に通行できる環境が整備されている。 ▶ 継続的な歩行者通行量の増加にはつながっていない。
47	43		●	●	城	鳥取城跡大手登城路 発掘調査一般公開 鳥取市	・地元文化が発信されることによる魅力向上	鳥取城跡大手登城路復元整備における発掘調査の一般公開等	史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存整備実施計画にもとづき、各種事業を実施 ・H19~発掘調査に伴う現地説明会(年1・2回) ・H19~「鳥取城フォーラム」(年1回) ・鳥取城跡パンフレットの製作・配布(随時) ・H23~「鳥取城だより」発行(年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 発掘調査の一般公開を行うとともに、現地説明会、鳥取城跡パンフレットの作成・配布、シンポジウム等を実施することにより、継続的な中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ 江戸時代の鳥取の象徴ともいえる城跡の発掘調査として注目を集めることにより、地元の歴史・文化の発信に寄与している。 ▶ 城跡周辺地区への来街者の呼び込みや歩行者通行量の増加にはつながっていない。
48	51		●	●	城	古地図・写真歴史資料館 古地図・写真歴史資料館	・地元文化が発信されることによる魅力向上	古い民家を活用し、歴史資料等を公開	・古い空き家を活用し、「古地図・写真歴史資料館」を整備、開設 ・民間事業のため、事業費等の把握が困難	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地図や写真、語り部などにより中心市街地を中心とする地元の歴史や文化を発信することにより、中心市街地への関心喚起につながっている。 ▶ PR不足等のほか、他の文化・観光関連の施設等から離れて立地しているため、城跡周辺地区への来街者の呼び込みや歩行者通行量の増加にはつながっていない。 ▶ 鳥取市の支援あり(H19)
49	12		●		城	市民ふれあい広場整備 鳥取市	・来街者や居住者の憩いの場が提供されることによる魅力向上	若桜街道沿いにイベント実施が可能な空間を整備	未着手	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中心市街地のメインストリートである若桜街道沿いにたまり場的な空間が整備されることにより、人の流れの創出につながることが期待できる。 ▶ 実施箇所として現在の市役所本庁舎駐車場を想定していたが、市庁舎整備検討の影響を受け、事業実施に至っていない。

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
50	30		●		全	チャレンジショップ事業 鳥取市・鳥取商工会議所	・不足業種、かつ个性的な店舗が出店することによる魅力向上 空き店舗を活用し、安価な家賃で新規商業者を育成	・設定時の通行量増加見込み270人 ・平成12年度の制度開始より、70店舗が制度活用、卒業 ・うち独立開業48店舗(68.6%) (中心市街地への開業40店舗(57.1%))	<ul style="list-style-type: none"> ▶ チャレンジショップとしての活用のほか、卒業生がチャレンジショップで使用した店舗で引き続き開業するなど、<u>空き店舗の解消につながっている。</u> ▶ 商工会議所が中心となって運営協議会を設置し、経営指導等によるサポートを行うことにより、<u>地元の商業者の育成につながっている。</u> ▶ 歩行者通行量の増加については、<u>空き店舗の開業に伴う来店客数の増加の割合で貢献した。</u> ▶ <u>H24.4月より1店舗のみとなった。</u> ▶ 鳥取市の支援あり。 	
51	29		●		全	鳥取市商業振興補助事業・鳥取市新規創業・開業支援事業	・空き店舗への新規出店や商店街イベント開催による魅力向上	中心市街地に新規開業する人や商店街の実施イベントを支援 〈平成22年度実績〉 空き店舗活用事業補助 7件 活動支援事業 1件 商店街イベントへの補助9件 新規創業開業支援 1件	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 廃業等による空き店舗の増加を上回るまでには至っていないものの、<u>中心市街地における新規出店数の確保にはつながっており、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶ <u>空き店舗対策補助については、チャレンジショップ卒業生を含む新規創業者の育成につながっている。</u> ▶ <u>イベント補助については、商店街エリアへの来街者の呼び込みにはつながっているものの、各店舗の売り上げには結びついていない。</u> 	
52	28		●	●	全	中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー設置事業	・中心市街地活性化の推進	中心市街地の運営を効果的に行うため、鳥取市中心市街地活性化協議会事務局にタウンマネージャーを外部から招聘	・H19~タウンマネージャー継続設置	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中心市街地活性化の取り組みにおける先導役として、中心市街地活性化に資する民間事業の掘り起こし、具体化につながっている。 ▶ 居住、福祉、交通等、幅広い分野の組み合わせによる事業構築・推進が求められている。 ▶ 鳥取市の支援あり
53	32	●	●	●	全	中心市街地活性化 イベント支援事業	・年間を通じてさまざまな地元文化が発信されることによる魅力向上	中心市街地内で実施される民間イベントの支援	・実施団体/累計参加者数 H19 14団体/18,239人 H20 12団体/10,805人 H21 21団体/383,454人 H22 20団体/47,187人 H23 18団体/42,873人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ さまざまな媒体を通じてイベント開催情報が発信されることにより、<u>中心市街地への関心喚起が図られている。</u> ▶ 年間を通じて、<u>中心市街地への来街者の継続的な呼び込みにつながっている。</u> ▶ 中心市街地活性化の取り組みを推進するうえで「キーパーソン」や、「プレーヤー」の育成に寄与している。 ▶ 短期間のイベントであり、<u>継続的な周辺の歩行者通行量の増加にはつながっていない。</u>
54	67		●		全	大型空き店舗対策事業	・不足業種を扱う店舗が整備されることによる魅力向上	35坪以上の大型空き店舗に営業を目的に入居する者に対する支援 ・H20~	・交付実績 H20 1件 H21 3件 H22 1件 H23 2件	<ul style="list-style-type: none"> ▶ <u>空き店舗の中でも、特にまちの景観や賑わいを損なう要因である大型空き店舗の解消につながっている。</u> ▶ <u>注目度の高い大型空き店舗に新規テナントが入居することにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u>
55	71	●	●		全	100円循環バス「くる梨」 運行事業	・居住者や来街者にとっての利便性向上	中心市街地内を100円均一の運賃で循環するコミュニティバスを運行	・平日1日あたり62便(休日56便)運行 ・利用実績 H19 255,506人 H20 258,269人 H21 264,897人 H22 281,811人 H23 301,916人	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 運行を開始したH15年度に約19万7千人だった利用者数は、H23年度で約30万2千人にのぼり、<u>中心市街地における移動手段として定着するとともに、来街者、居住者の利便性向上につながっている。</u> ▶ <u>中心市街地の利便性の良さが発信されることにより、中心市街地への来街者等の呼び込み、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶ <u>バス停利用率は、圧倒的に駅が高いことから、鉄道や路線バスと併せた利用者が多いものと推測される。</u>

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
56	17		●		全	鳥取市教育センター事業	・居住者や来街者にとっての利便性向上 子どもの社会的自立や学校力、教師力の向上を援助するための施設を整備・運営	・H19供用開始 ・施設利用者 H20 26,412人 H22 32,358人	▶研修室、体育館合わせて年間32,000人程度の利用者があり、城跡周辺地区への来街者の呼び込み、まちのイメージアップにつながっている。 ▶車利用の来訪者が多いことから、歩行者通行量の増加にはつながっていない。	
57	19	●			全	UJIターン促進事業	・定住希望者のニーズに合った情報の提供による人口増加 市外から市内に定住しようとする方への情報提供や各種支援	・設定時の人口増加見込み60人 ・H18~H23移住者数335世帯750人(うち、中心市街地地区への定住人数15世帯30人)	▶事業全体としてはかなり成果を上げているものの、中心市街地に関しては当初見込んだほどの居住人口の増加にはつながっていない。 ▶移住希望者の大半は、中山間地域等での居住を念頭に置いており、中心市街地を選択するケースが少ない。	
58	33	●	●	●	全	まちなかまちづくり市民活動促進事業	・環境美化や地元文化の発信といった市民活動による魅力向上 中心市街地内で実施される民間の持続的な活動を支援	・実施団体 H19 6団体 H20 5団体 H21 3団体	▶地元の食文化の発信、地域の魅力向上、子育て支援、地域の課題解決、地元の歴史文化の発信等、中心市街地で活動する団体を幅広く支援することにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながった。 ▶中心市街地活性化の取り組みを推進するうえで、当事者意識の高揚につながっている。	
59	46		●		全	まちづくり会社設置事業	・新規事業の掘り起こしや、より効果的な事業推進 中心市街地再生に具体的に取り組むまちづくり会社の検討・設立事業	・H22.1「街づくり株式会社いちろく」設立	▶中心市街地エリアで初のまちづくり会社「いちろく」の設立をサポートすることにより、「五臓圓ビル再生事業」の実現につながった。 ▶まちづくり会社による中心市街地活性化の事業手法についての普及・啓発の推進につながった。	
60	52		●		全	まちなかイベントカレンダー作成・運営事業	・イベント情報の提供による来街機会の創出 中心市街地で開催されるイベント等の情報を集約し、情報発信する仕組みを構築。	・中心市街地活性化協議会ホームページにイベントカレンダーを掲載	▶中心市街地活性化協議会HPにコンテンツを設け、中心市街地に特化したタイムリーなイベント情報を提供することにより、継続的に中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶不特定多数への広報であるイベントカレンダーに付随し、中心市街地活性化協議会会員等を中心に、メールマガジンによる情報提供を行うことにより、来街者の呼び込みにつながっている。 ▶中心市街地活性化協議会HPをもっと見てもらうために、協議会自体の情報発信力を高める必要がある。また、内容についても情報量を高める必要がある。	
61	53		●		全	中心市街地駐車場案内マップ作成	・駐車場や2次交通、名所等の情報提供による利便性向上 時間貸駐車場や各種情報を掲載したマップを作成	・H20.2マップ作成、配布 ・H20~H23改訂・増刷	▶名所、旧跡、時間貸駐車場、公共交通等、中心市街地内の幅広い情報を掲載することにより、来街者や居住者の利便性向上につながっている。 ▶観光施設、宿泊施設等、道の駅、関係機関等を通じて配布することにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。	
62	72		●	●	全	レンタサイクルステーション整備	・居住者や来街者にとっての利便性向上 複数のレンタサイクルステーションを整備	・レンタサイクル利用実績(駅駐輪場) H19 957台 H20 1,472台 H21 1,363台 H22 1,248台	▶県外ビジネス客による利用を中心に、中心市街地内の移動手段としてある程度定着しているものの、自動車から自転車利用への転換や環境負荷の軽減等の呼び水となるまでには至っていない。 ▶新たに観光・文化施設等の割引サービスや電動自転車を導入する一方、中心市街地内のステーションは2カ所に留まっており、ステーションの増設等のさらなる利便性の向上が必要。	

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
63	45	●	●		全	中心市街地空家空地 駐車場調査事業	・空家や低未利用地を 把握することによる活 用促進	利活用可能な低未利用地等を 調査、データ化し、情報発信 することで資源の有効活用を 促進	・中心市街地内の月極駐車場・空家・ 空地の調査等	<ul style="list-style-type: none"> ▶調査結果は、各種計画の策定や事業を検討するうえでの基礎資料として活用されることにより、中心市街地活性化の取り組みの効果的な推進につながっている。 ▶所有者の特定や意向把握までは行っていないため、調査結果を情報発信することにより、民間事業等を推進するまでには至っていない。
64	57		●		全	2009 因幡の祭典	・地元文化が発信され ることによる魅力向上	鳥取自動車道開通の前後に 開催するイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・H18~日本のまつり(集客人数 133,000人)をはじめ、多数の イベント開催 ・H21事業終了 	<ul style="list-style-type: none"> ▶連携イベントとして中心市街地では約13万人を動員した「日本のまつり」等が 開催されたほか、商店街連合会や市民団体によるイベントも多数開催され、 中心市街地への来街者の呼び込みに大きく寄与した。 ▶多くの集客があったものの、いずれも一過性のものであり、継続的に新たな 中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにはつながっていない。
65	58		●		全	まち元気 イベント事業	・年間を通じて生活関 連情報が発信される ことによる魅力向上	子育て世代を対象とした 交流集客イベント等	・一年を通じ、イベント、展示会、 作品発表会等を開催	<ul style="list-style-type: none"> ▶年間を通じて、継続的に料理教室や文化教室を開催することにより、来街者 の呼び込みにつながっているものの、当初想定していた西町広場の活用が なされていないため、中心市街地区域内における直接的な賑わい創出には つながっていない。
66	2		●	●	全	サイン整備事業	・来街者にとっての利 便性向上	中心市街地の地域資源・ 名所の案内整備	未完了	<ul style="list-style-type: none"> ▶来街者の利便性が向上するとともに、景観に配慮した統一感のあるサインが 整備されることにより、まちのイメージアップにつながる事が期待できる。 ▶平成22年度に「鳥取市公共サインガイドライン」を策定し、設置するサインの デザインについては決定しているものの、事業実施には至っていない。
67	66		●	●	全	土曜夜市 鳥取商店街連合会	・地元文化が発信され ることによる魅力向上	若桜街道等を歩行者天国にする など、夏の風物詩となっている 集客イベント ・S41~	・毎年7月上旬から8月上旬の各土曜日 に実施	<ul style="list-style-type: none"> ▶毎年7・8月の土曜日、計5回にわたり開催される夏の風物詩として定着しており、 家族連れをはじめ、中心市街地城への幅広い世代にわたる来街者の呼び込み に寄与している。 ▶期間中、各種催しが対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、 まちのイメージアップにつながっている。 ▶継続的な周辺の歩行者の増加にはつながっていない。 ▶鳥取市の支援あり(?~H22)
68	36		●	●	全	鳥取しゃんしゃん祭 鳥取しゃんしゃん祭 実行委員会	・地元文化が発信され ることによる魅力向上	しゃんしゃん傘と踊り子で まちを彩る本市最大の祭り (8月)	<ul style="list-style-type: none"> ・入込客数 H19 142,000人 H20 143,700人 H21 157,600人 H22 467,000人 H23 398,300人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶本市中心市街地で最も集客力のあるイベントとして定着しており、県内外 からの来街者等の呼び込みにつながっている。 ▶対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージ アップにつながっている。 ▶メインとなる一斉踊りは1日のみであることに加え、盆時期で多くの店舗が 休業していることもあり、継続的な周辺の歩行者の増加にはつながっていな いが、次回の来街動機の創出に貢献していると考えられる。 ▶鳥取市の支援あり(S40~)

順番	事業No.	活性化の目標			エリア	事業名	事業のねらい	事業概要	事業実績(H19~H23)	検証・評価(H23年度末時点)
		住みたい	行きたい	ふるさと						
69	55		●	●	全	小さなまちのえき事業 小さなまちのえき協議会	・地元文化が発信されることによる魅力向上	既存店舗の店主をまちの案内役として、もてなしのネットワークづくり	・H18小さなまちのえきマップ作成 ・H19.4小さなまちのえき協議会設立 ・H20.3マップ2号作成	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 鳥取エもん蔵運営事業と連携し、案内サインや案内マップを作成し、協力店に設置することにより、<u>県外からの来街者の利便性向上につながっている。</u> ▶ 中心市街地の「人的資源」として各店舗の店主を紹介することにより、<u>継続的に新たな中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。</u> ▶ <u>回遊性の向上や滞留時間の延長による歩行者通行量の増加にはつながっていない。</u> ▶ <u>新鮮な野菜や飲食物を提供することにより、来街者や居住者の利便性向上につながっている。</u> ▶ <u>情報発信が弱い。</u> ▶ 鳥取市の支援あり(H18~H19)
70	35		●	●	全	花のまつり・木のまつり 花のまつり・木のまつり 実行委員会	・地元文化が発信されることによる魅力向上	中心市街地のメインストリートを終日歩行者天国とし、各種イベント等を実施 ・花のまつり(4月) ・木のまつり(11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・入込客数 (花のまつり/木のまつり) H19 37,000人/24,000人 H20 38,000人/31,000人 H21 38,000人/12,000人 H22 38,000人/25,000人 H23 38,000人/35,000人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中心市街地のメインストリートを歩行者天国として開放し、さまざまな団体が自らの活動をアピールするイベントとして定着しており、<u>県内外からの来街者等の呼び込みにつながっている。</u> ▶ 対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ <u>川端通りや二階町通りなどの横筋において各種タイアップイベントが開催されるなど、相乗効果を生んでいる。</u> ▶ <u>短期間のイベントであり、継続的な周辺の歩行者の増加にはつながっていない。</u> ▶ 鳥取市の支援あり(S53~)
71	23	●	●	●	全	まちづくり協議会 運営事業 日進及び遷喬地区 まちづくり協議会	・環境美化や地元文化の発信といった市民活動による魅力向上	住民主体のまちづくり協議会の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・H21まちづくり協議会立ち上げ ・H22~計画にもとづき各種事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 街歩きの実施やマップ作製による地域資源の再発見、街灯設置等による防犯対策、プランター設置や花壇整備による環境美化といった取り組みにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ 中心市街地活性化の取り組みを推進するうえで、<u>当事者意識の高揚につながっている。</u> ▶ 鳥取市の支援あり(H19~)
72	34		●	●	全	桜まつり・お城まつり 鳥取市観光 コンベンション 協会	・地元文化が発信されることによる魅力向上	中心市街地内の桜名所におけるイベント ・H3~桜まつり(4月) ・H12~お城まつり(10月)	<ul style="list-style-type: none"> ・入込客数 (桜まつり/お城まつり) H19 15,566人(同時開催) H20 22,000人(同時開催) H21 20,000人/19,000人 H22 20,000人/35,000人 H23 計測せず/24,700人 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中心市街地への来街者の呼び込みにつながっている。 ▶ 対外的に発信されることにより、中心市街地への関心喚起、まちのイメージアップにつながっている。 ▶ <u>短期間のイベントであり継続的な周辺の歩行者の増加や商店街の売り上げにはつながっていない。</u> ▶ 鳥取市の支援あり(H3~(お城まつりH12~))
73	70	●	●		全	街なか交通実験 鳥取市	・安全で快適な歩行環境が整備されることによる魅力向上	まちなかの交通体系を総合的に検討し、歩行空間の確保や円滑な移動等を実現	<ul style="list-style-type: none"> ・H20鳥取駅前・賑わいのまちづくり実証事業実施 ・H21鳥取街なか・賑わいのまちづくり実証事業実施 ・H22街なか交通実験実施 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本事業において得られた実験データ等の成果が、中心市街地における無電柱化や歩道の拡幅により、良好な景観の形成や安心して歩ける歩行空間、イベント等に活用できる空間を確保するための事業推進につながっている。